

## 魅力ある学校

大学生の皆さんに、「魅力ある行きたくなる学校」はどうあるべきかについて聞いてみました。

- 自分の落ち着く場所が一つでもある学校
- 相談にのってくれる話し相手の先生がいる学校
- 友達がいる学校
- こわい先生がいない学校
- 自分の考えが否定されない学校
- 先生が楽しそうな学校
- 生徒一人一人の個性が尊重される学校
- 自分の伸びしろをさらに引き出してくれる学校
- 先生の話聞くだけの授業から生徒も発言し参加する授業へ
- 生徒が自分の居場所を見つけられる学校
- 先生に話しかけやすい教室の雰囲気
- 先生同士の仲がいいこと
- 今までのルールにこだわらない
- 生徒に対して元気に接する先生

大学生ということは、数年前まで中学生だったということです。そして、まもなく社会に出て活躍する人たちです。中には、学校の先生になる人もいます。中学生である皆さんに聞くことは、もちろん大切です。それに加えて、中学校を卒業した若い人たちに聞いてみることも重要なのではないのでしょうか。自分の中学校時代を振り返って、いろいろなことを教えてください。

一つ一つ、どれも大切なことで、これからの学校が目指すべき方向を示してくれています。これからの学校に求められていることがわかります。友達や居場所というキーワードはありますが、多くは、先生に関することです。どんな先生なのかという点です。

野田中学校の先生方は、「話を聞いてくれる先生」を目指しています。そして、「話を聞いてくれる学校」になりたいと考えています。一番基本となる重要なことは、先生が元気で楽しそうなことでしょう。大学生が、そのことを教えてくれています。